

昭和56年度 和歌山県文化功労賞

和田 傳太郎

住所：和歌山県和歌山市
出身地：和歌山県和歌山市
生年：明治29年

■主な表彰歴

昭和49年 藍綬褒章受賞

◎業績及び経歴

昭和6年、第1回独立美術家協会展に初入選以来12回展まで毎回出品。川口軌外氏などとも親交があり、アマチュア画家として、和歌山洋画界独立系発展の先駆的役割を果たされた。

県展では昭和22年の第1回展から招待出品、8回展から12回展まで及び15回展で審査員を務められたほか、大正14年には同氏らが中心となりエトール洋画会を創立し、自らも第64回展まで出品を続けられるなど、本県洋画壇の草分け的存在として、その発展に寄与された。

神戸高商在学中以来、数多くの展覧会を開催されているが、昭和54年、東京「南天子画廊」での個展は氏のすべてであった。

本年9月「ギャラリー白石」で催された「和田傳太郎遺作小品展」では、人格円満・温厚篤実な同氏が偲ばれた。